

持続可能な窒素管理に関する取組について

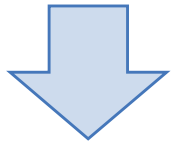
1. 背景

- 窒素は、食料生産に不可欠な栄養分であるが、大気汚染、水域の富栄養化、地下水汚染など、多くの環境媒体に影響を及ぼしている。
- UNEAでも、持続可能な窒素管理のための行動を起こすことの奨励が決議された。

2. 第5回国連環境総会再開セッション（UNEA5.2）での決議内容（2022年3月2日）

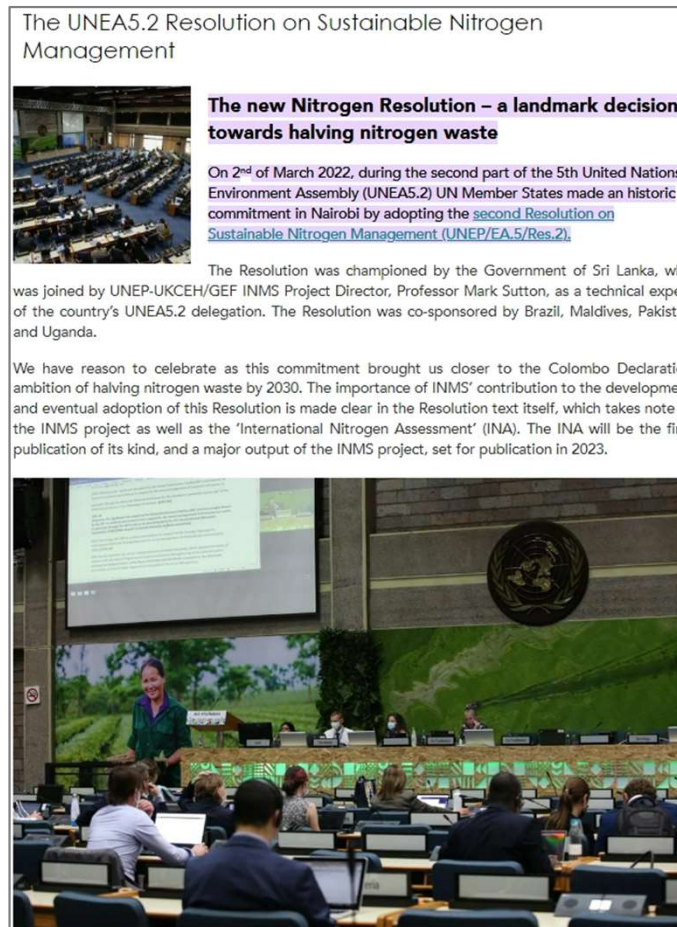
持続可能な窒素管理のため、加盟国に以下の2点の実行を奨励する。

- 窒素廃棄物を2030年までに顕著に減少させること
- 国家行動計画に関する情報の共有



国家行動計画に記載する主な内容

- Strategy – 戦略
- Actions – 政策 (行動計画)
- Implementation – 実装
- Monitoring and reporting – 観測・報告



<https://www.inms.international/news/new-nitrogen-resolution%20UNEA5.2>

3. 取組のイメージ

